

第3次朝倉市総合計画（案）修正

資料 4

No	変更箇所	変更前	変更後
1	P2 (1) 4行目	未婚化・晩婚化、ライフスタイルや価値観の多様化等を背景とした少子化と、健康志向や医療技術の進歩等による長寿命化等により、労働力の減少や経済活力の低下をもたらす一方で、年金や医療、介護等の社会保障費が増加し、社会経済構造へ深刻な影響を与えています。	未婚化・晩婚化、ライフスタイルや価値観の多様化等を背景とした少子化により、労働力の減少や経済活力の低下をもたらす一方で、健康志向や医療技術の進歩等による長寿命化等により、年金や医療、介護等の社会保障費が増加し、社会経済構造へ深刻な影響を与えています。
2	P5 3行目	市民満足度の高いまちづくりをめざし、平成31年3月に第2次朝倉市総合計画を策定し、「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」の実現をめぐり、まちづくりを進めてきました。	市民満足度の高いまちづくりをめざし、平成31年3月に第2次朝倉市総合計画を策定し、「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」の実現に向けて、まちづくりを進めてきました。
3	P8 (1) 5行目	朝倉市の面積の半分以上を占める山林に育まれた豊富な水を福岡市等に供給し、水源地としての重要な役割を担っています。	朝倉市の面積の半分以上を占める山林に育まれた豊富な水を福岡市等に供給し、水源地としての重要な役割を担っています。 <u>市内に3つのダム（江川ダム・寺内ダム・小石原川ダム）を有する自治体はめずらしく、利水、治水だけでなく観光資源としても期待されています。</u>
4	P8 (2) 1行目	朝倉市は、平塚川添遺跡、杷木神籠石をはじめとする古代の遺跡や斉明天皇にまつわる史跡、古くからこの地を潤してきた世界かんがい施設遺産である山田堰・堀川用水・三連水車や、 <u>筑前の小京都と呼ばれる秋月の街並み等</u> 、特有の歴史や文化遺産を持つまちです。	朝倉市は、平塚川添遺跡や <u>小田茶臼塚古墳、杷木神籠石に加え</u> 、古くからこの地を潤してきた世界かんがい施設遺産である山田堰・堀川用水・ <u>水車群（三連水車等）</u> 、さらには <u>400年前から城下町として栄え、現在は筑前の小京都と呼ばれる秋月の町並み等の歴史文化遺産</u> を持つまちです。

※パブリックコメント以外で、文章の表現を整理、修正しました。